

あぜみち

学校と家庭と地域を結ぶ確かな道を目指し！

帯広市立西小学校 学校だより

平成30年12月26日

第715号 (No.10)

発行者 下坂 吉彦

2学期終了～明日から冬休み

12月上旬に雪が降ったのと同時に気温も下がり、しばらく真冬が続くなど、いよいよ本格的な冬の到来かと思いましたが、中旬には気温も上がり、冬も少し足踏みしているように思えます。スケートリンクも圧雪作業は終了しましたが、雪がもう少し必要なようで撒水できずにいます。残念ながらスケートリンクオープンはもう少し先ようです。

夏・秋・冬と三つの季節にまたがる2学期も本日をもって終了となります。水泳学習・写生会・宿泊学習・バス学習・学習発表会等の大きな行事はもちろん、86日に及ぶ日々の教育活動を通し、子どもたちは一人ひとり違いはあれど、一步一步着実に成長してきたと思います。保護者、そして、地域の皆様方の様々な場面でのご支援・ご協力、誠にありがとうございました。

平成30年は、皆様にとって、どのような年だったのでしょうか？毎年恒例の今年の世相を表す漢字一字は「災」が選ばれました。2月の北陸での豪雪、6月に発生した大阪北部地震、7月の西日本豪雨、そして、9月6日未明に発生した胆振東部地震など、災害が相次いだことがその理由だそうです。特に、北海道にとっては胆振東部地震が記憶に新しく、土砂崩れ等による甚大な被害や、北海道全域がブラックアウトを経験しました。学校も2日間臨時休業になり、保護者の皆様には対応をお願いしました。地震により今なお不自由な生活を余儀なくされている方々も多くいます。2年前に台風被害を経験したばかりで、「天災は忘れた頃にやってくる」ではなく、「天災は忘れる前にやってくる」感がします。また、先日の傷害事件による集団下校もありました。危機管理の重要性を痛感したのは言うまでもありません。今年経験したことを今後活かせるよう、様々な面で検証・改善を図り、危機管理を確実に、「災い転じて福と成す」となるよう、子どもたちの安全・安心に努めていきたいと思えます。

今年は西小学校が開校して120周年ということで各種事業が行われました。その都度、子どもたちはこれまでの歴史と伝統を大切にしつつも知恵を出し合い、工夫して取り組み、自分たちで新たな歴史を築いてくれました。保護者・地域の皆様のご支援・ご協力も大変ありがたく、120周年に相応しい節目の年となりました。

明日からは子どもたちが楽しみにしていた平成最後の冬休みが始まります。冬休みには、大晦日、正月と年始年末の伝統的行事があります。親戚の家を訪問したり、色々な人に出会う機会も増えることと思います。ぜひ、行事の意義や挨拶、立ち居振る舞いなども教えていただければと思います。また、生活リズムを崩さず、「早ね・早おき・朝ご飯」を心がけ、冬ならではのスケートやスキー、雪遊びなど、体を動かし健康に過ごすよう働きかけをお願いします。子どもたちには、「〇〇に気付くことができたよ！」「頑張って〇〇を仕上げたよ」と言える充実した冬休みを送って欲しいと思えます。そして、1月21日(月)の始業式には、元気いっぱい笑顔で登校してくることを願っています。

2学期間の保護者・地域の皆様の本校へのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。平成最後となりますが、皆様、ご家族揃って良い年をお迎えください。

学校へのご用は

冬休み中、学校に連絡される場合は、直接学校にお越しくださるか、下記までお電話をお願いします。

TEL 37-2004 Fax 37-2862

8:15～16:45

なお、年始年末(12月29日～1月3日)は学校閉庁日となります。また、土・日・祝日はお休みです。

体罰調査のお願い

お忙しい中、体罰調査へのご協力ありがとうございます。これから提出のご家庭は、1月23日(水)までにお願いいたします。

「談吉西席」～開校120周年記念落語講演会

開校120周年記念事業の最後の締めとして、立川談吉さんによる落語講演会が、西小体育館を会場に、12月19日(水)行われました。

立川談吉さんは、立川談志師匠の最後の弟子と言われ(現在は立川談修門下)、本校第93回(平成6年3月卒)の卒業生であります。今回は、子どもたちに文化的事業を、という協賛会の意向もあり、先輩に学ぶ「夢のある学校支援事業」と兼ねて実施されました。

全校児童の前で落語をお話するのは初めてということで、子どもたちの反応を見ながら内容を色々考えてお話してくださいました。

「落語は言葉遊びであり、そこから想像を膨らませていくもの」というところから、小話を織り交ぜながら分かりやすく子どもたちに教えてくださいました。「じゅげむ」のさわりや「ももたろう」「ねずみ」などの小話の他、一番短い小話「天国の小話『あのよ〜』」と続き、一瞬きょとんとする場面もありましたが、子どもたちから大きな笑いが起こり出しました。顔の向きで人が入れ替わることや、手ぬぐいや扇子の小道具の使い方などの説明もあり、落語について



少しずつ学びを深めていきました。後半に少し長めのお話「平林」や

「牛ほめ」を披露してくださいました。「平林」は、字の読めない主人公が平川の平林さんに手紙を届けに行くというお話で、途中読み方を忘れてしまい町の人に教えてもらうのですが、その教えてもらう読み方が「ひらばやし」でなく、「ひらりん」だったり、「いち はちじゅうのもくもく」というように教えてもらいます。漢字と読み方を習っていないと意味が分からないのですが、低学年は大爆笑で、会場全体も大きな笑いに包まれました。道楽者の叔父が建てた家や牛を褒めに行く「牛ほめ」もその巧みな語り口や話の筋に大きな笑い声の渦が広がりました。

最後に質問コーナーもあり、丁寧に答えてくださいました。その中で「実は、大勢の前で話すのは苦手」という答えには、驚きの声が上がりました。最後の質問の「好きな食べ物は？」に「プリンです」という落ちで講演会を締めくくりました。

子どもたちは、活躍する先輩の姿に元気と将来に向けてのエールをいただいたようでした。また、談吉さんは、母校で落語ができたことに「ありがたいです」とおっしゃっていました。

保護者や地域の方々も大勢来場され、西小卒業生の生の落語を楽しんでいらっしゃいました。「笑う門には福来たる」を予感させる開校120周年記念落語講演会「談吉西席」でした。

母校での講演を快く引き受けていただいた談吉さん、来場いただきました保護者・地域の皆様、ありがとうございました。お疲れ様でした。

☆昔の遊び交流☆

12月7日(金)に1年生と西帯広老人クラブが昔の遊びを通して交流しました。

生活科の時間に例年行われているもので、今回は、老人クラブの会長を含め8名の方が来校してくださいました。

だるまおとし・めんこ(パッチ)・おはじき・お手玉・けん玉・こま・輪投げ・竹とんぼ・かるた等、昔のおもちゃがたくさん用意され、思い思いの場所に行き、老人クラブの方にやり方を教わりながらチャレンジしていました。お手玉のコーナーでは、まずはお手本を見せてもらいながらでしたが、流石老人クラブの方は鮮やかな手つきで、1年生も羨望の眼差しでした。その後見よう見まねでお手玉を回していました。他の遊びのコーナーでも、教えてもらいながら楽しく遊んでいました。1時間ではありましたが、老人クラブの方々の熟練した技と優しさにふれた、素敵な交流会でした。西帯広老人クラブの皆様、お忙しい中ありがとうございました。お世話になりました。



ダスキン出前授業

12月19日(水)に、1・2年生を対象にダスキン出前授業「お掃除教室」が行われました。ダスキンの方2名が来校し、掃除の仕方を楽しく、そして、丁寧に教えてくださいました。

2時間目は1年生が対象でした。始めにテレビを使い掃除の役割などを学習しました。まとめとして「かいてき」「けんこう」「ながもち」三つの言葉の説明を受け、みんなで復唱しました。

その後、掃除用具の使い方を教えてもらいました。ぞうきの使い方では、まず、ぞうきのたたみ方を教えてもらいました。そのたたみ方だと8面使えることを知ると、「お～」と感嘆の声が上がりました。次に、机の拭き方を画面を見ながらダスキンの方と一緒に手を動かす中で学びました。最後に、ぞうきの絞り方を教えてもらった後、一人ひとり体験しました。「ちゃぽん」「ぎゅう～」などの言葉に合わせたリズムに乗り、ぞうきをバケツに入れて絞るところまで順番に行いました。どの子も意欲的に、しかも楽しそうに取り組んでいました。

これまでも教室掃除などに取り組んできていますが、今回、掃除のプロの方々に教えてもらうことで、今までのやり方の確かめや楽しく効率的な、しかも楽しくできるコツを学ぶことができました。21日(金)には、早速2学期の大掃除があり、今回学んだことを発揮していました。ご家庭の年末の大掃除でも活躍してくれるのではと期待しているのですが。



「早ね、早おき、朝ごはん！」
 ～基本的な生活習慣・リズムの定着を！～
 冬休みも「挨拶・運動・思いやり」

西小っ子の活躍！

☆第11回全十勝児童・生徒短歌大会 小学生の部
 秀逸賞 高橋 歩暖
 佳作 大宮 英里 羽根田 怜



～6年

☆第11回全十勝児童・生徒短歌大会 小学生の部
 最優秀賞 高橋 実蘭 優秀賞 鳴海 紀翔
 佳作 池田 琉加 多田クルミ
 奨励賞 鈴木 奏乃 村田明佳里
 選者賞 久萬 竣太 成澤 ゆず



～5年

☆第23回全十勝小学校かべ新聞コンクール
 6年生の部 優秀賞 「思い出旅行」
 小野翔那瑠 山口 歌梨 小林 夏歌 西 凜々子



☆第56回帯広市児童スケート大会
 小学5年男子 総合2位 内山 厚希



☆第24回どうしん私とぼくの小学生新聞グランプリ
佳作 鈴木 奏乃(5年)



☆第3回十勝地区空手道連盟少年少女交流大会
組手 小学4年生男子の部
準優勝 西田 琉真(4年)



☆第44回北海道ミニバスケットボール大会十勝地区予選大会
女子 第4位 森の里ミニバス少年団
郷 日茉莉 三好 華弥 前田 侑花(5年)



☆第58回帯広市児童生徒読書感想文コンクール
小学校低学年の部
優秀賞 中山 結仁(1年)



小学校中学年の部 第1類

最優秀賞 西 圭太

優秀賞 竹中 咲来 吉田 柚葉

優良賞 西田 琉真 佳作 西村 太成
(4年)



1月の行事予定

- 1日(火) 元日 学校閉庁日
- 2日(水) 学校閉庁日
- 3日(木) 学校閉庁日
- 14日(月) 成人の日
- 21日(月) 三学期始業式 交通安全街頭指導
職員会議 図書返本週間(~2/1)
- 22日(火) 冬休み作品展 交通安全街頭指導
- 23日(水) 交通安全街頭指導
- 24日(木) 冬道教室(1・2年)
CRT学力検査(3~5年)
給食費納入日(低)
- 25日(金) CRT学力検査(3~5年)
給食費納入日(中) 定時退勤日
- 26日(土) デイキャンプ(6年)
スケート教室
- 27日(日) スケート教室
- 28日(月) 冬道教室(4~6年)
給食費納入日(高)
- 29日(火) 児童会 給食費納入日(予)
義務教育指導監訪問
学校教育指導訪問 6年出前授業
- 30日(水) 国際理解教育
- 31日(木) 国際理解教育

☆第58回帯広市児童生徒読書感想文コンクール
小学校高学年の部 第1類

佳作 鳴海 紀翔(5年)



☆第35回石井杯帯広市小学生バレー選手権大会
Aブロック3位 帯広ウエストジュニアA
Bブロック準優勝 帯広ウエストジュニアB
山口 歌梨(6年)

村田明佳里 中垣 璃恋(5年)

